

保育園に入れない!

# 幼稚園に保育を押しつけるのではなく、認可保育園ふやせ



## 認可保育園の新設を抜本的にふやせ

この他、来年度入所申込みの締切を1か月も前倒したために、保育現場では見学者が一時期に集中し、周知徹底や保護者に勤務証明を出させることなどを手をとられて混乱している実態などがあきらかに。中山市議は、真の待機児童解消のため、保育所用地の無償貸与などを復活させ、認可保育所を適正規模で整備するやり方への転換を求めました。

## 共産党が議会で質問



高島市長は「待機児童対策」と称して、幼稚園に200人の1・2歳児を押しつける「長時間預かり保育」の方針をうちだしました。日本共産党（中山いくみ市議）は12月議会でこの問題を質問しました。

## 「連携幼稚園」というやり方が破綻

福岡市の待機児童は政令市で最悪レベルになっています。

高島市政は、1・2歳児の500

人受入れをめざした「連携幼稚園」

政策をうちだそうしました。市はあ

たかも幼稚園の現場からの自発的な

提案であるかのように説明していま

したが、中山市議の質問で、市が資料を提供して幼稚園連盟に要望させた構

図が浮かび上がりました。

結局、1・2歳児の受け入れに困難

があることなどから、幼稚園現場から

手が拳がらずに破綻したことが明らか

になりました。

## 「預かり保育」は現場に相談なし

かわりに持ち出した「幼稚園での長時間預かり保育」は、200人分の事業費が補正予算案として提案され

ましたが、市が幼稚園側とは何の

協議もしていないことが判明。さら

に、公的な保育をこわす国の「子ども

も・子育て新制度」の先取りであり、

市の子ども子育て審議会にも何も諮ら

ずに提案されていることがわかりまし

た。

中山市議は、まともな手続きもせず、

ただ帳面上の待機児童数を減らしたい

だけの市長の思惑を押し付けるやり方

を批判しました。